

今回の校外学習では新江ノ島水族館を見学した。この水族館では主に江ノ島周辺や相模湾の生物について飼育、展示されている。大水槽では浅瀬から沖合までの相模湾の環境が再現されており、マイワシの群れや複数の種類のウツボなどを観察できた。また、クラゲの展示数も多く、研究内容に関する展示もあり楽しめた。JAMSTEC との深海共同研究に関する展示も興味深く、深海生物に関する展示だけでなく深海調査船しんかい 2000 も展示されていた。特に相模湾は暖流と深海からの冷たい海水による寒暖のバランスにより海藻類が多い、という説明は実際に江ノ島周辺の浜辺を散策していた際のワカメなどの海藻が多く漂着しているな、という感覚と一致しており、相模湾周辺の海の実境を実感することができた。